



地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース



定山渓谷の秋：眼科 横山利幸教授 作



新外来棟 イメージ

外来診療は移転します

新外来棟
OPEN

2020年
1月4日 土より

新3号館で外来診療を開始します。
診察室の場所が変更になりますのでご注意ください。

詳しいご案内をP6~7に
掲載しております。

各記事にあるQRコードを読み込むことで、
各診療科および各部署のHPを開くことができます。
ぜひ、ご活用ください。



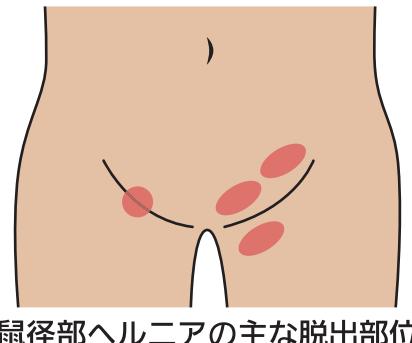
練馬病院 HP

専門・特殊外来の紹介

ヘルニア専門外来

総合外科 准教授 渡野邊郁雄

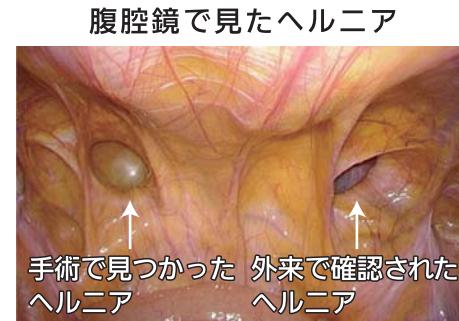
鼠径部ヘルニアについて



人は2足歩行をします。鼠径部を中心に長年、内臓を支えてきた場所に負荷がかかりお腹の壁の隙間から内臓がとび出すようになってしまった状態がヘルニアです。場所や状況によっては緊急手術が必要となることがあります。



腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復術とは



片側の鼠径ヘルニアで来院された方。
腹腔鏡で反対側のヘルニアもみつかり、
同時に治療することができました。

当院では積極的に腹腔鏡手術を行っています。お腹の中から観察することで確実に病気の状態を確認でき過不足なく適切な治療を行うことができます。

また手術後の痛みも従来の手術より軽く早い回復が望めます。



練馬病院 HP
【総合外科】

神経疾患専門外来

脳神経内科 先任准教授 下 泰司

脳神経内科専門医が、下記の病気/症状に対して専門外来で最先端の治療を行います。



パーキンソン病専門外来

高齢化社会になるとともに増えている病気です。手のふるえや動かしづらさ、小股歩行などの症状があります。日本ではiPS細胞による治験も始まっています。

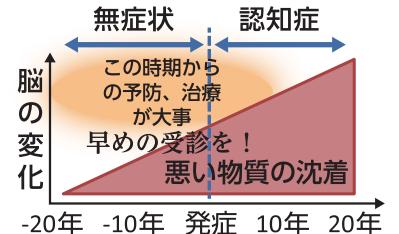
パーキンソン病の主な症状

手足が動かしづらい

手足がふるえる

小股歩行

ものわすれは早期診断、早期介入が大切



ボツリヌス専門外来

顔面のけいれん、目が開けづらい、首が曲がる、脳梗塞後等の手足のつっぱりに効果のある治療です。これまでに年間400回以上の治療経験があります。



練馬病院 HP
【脳神経内科】

専門・特殊外来の予約は「紹介状」を手元にご用意のうえ、予約センターへ問い合わせください。(TEL: 03-5923-3240)

専門・認定看護師の紹介

がん治療センター 緩和ケア室 森美由紀
緩和ケア認定看護師・リンパ浮腫療養士

当院は「東京都がん診療連携拠点病院」です。がん治療を行う患者さんやご家族の様々な「つらさ」を和らげ、自分らしく過ごすために「緩和ケア」は欠かせないものになっています。私は緩和ケア認定看護師として「診断時」の相談や心のケア、「治療」に納得して取り組むための体調管理や副作用への対処法などの生活相談、「患者同士で語り合う交流会」、「リンパ浮腫ケア外来」などを行っています。また治療が困難な場合も体調管理や療養生活を支援する方法について相談に応じています。今後も様々な問題に対応できるよう多職種で構成される「緩和ケアチーム」で患者さんの最善のために取り組んでまいります。



今年度、区民のためにと練馬区健康推進課と取り組んだ「がん征圧月間」で、出張講座を行った時の緩和ケアチームメンバー（医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、理学療法士、薬剤師）



「がん征圧月間」イベントにおいて緩和ケア啓発パネルと写真展示を行った練馬区庁舎掲示板の展示風景。



化学療法室では、がん体験者から寄せられた写真とメッセージを常設展示しています。



練馬病院 HP
【がん治療センター】

あと払い会計で待ち時間なし

「診療後に会計を待つ時間を短くして欲しい」そんな患者さんからのご要望にお応えし、当院では“あと払い会計 エクスプレス”を今年2月より導入いたしました。

あと払い会計は、利用料無料のカードにお申込みいただくことで、会計の待ち時間がなく、診療後お帰りいただくことができるサービスです。

<あと払い会計の流れ>

- ①会計受付のあと払い専用窓口でカードを提示
- ②事務員がカードを照合
- ③後日お支払い口座より引き落とし



このサービスには、すでに約1000名の方のご登録をいただいております。

詳しくは、当院2階初診受付横の専門ブースにてお問合せください。

外来診療は移転します

新外来棟
OPEN

2020年

1月4日土より

新3号館で外来診療を開始します。
診察室の場所が変更になりますのでご注意ください。



外来のみ 笹目通りの
反対側へ移転します。

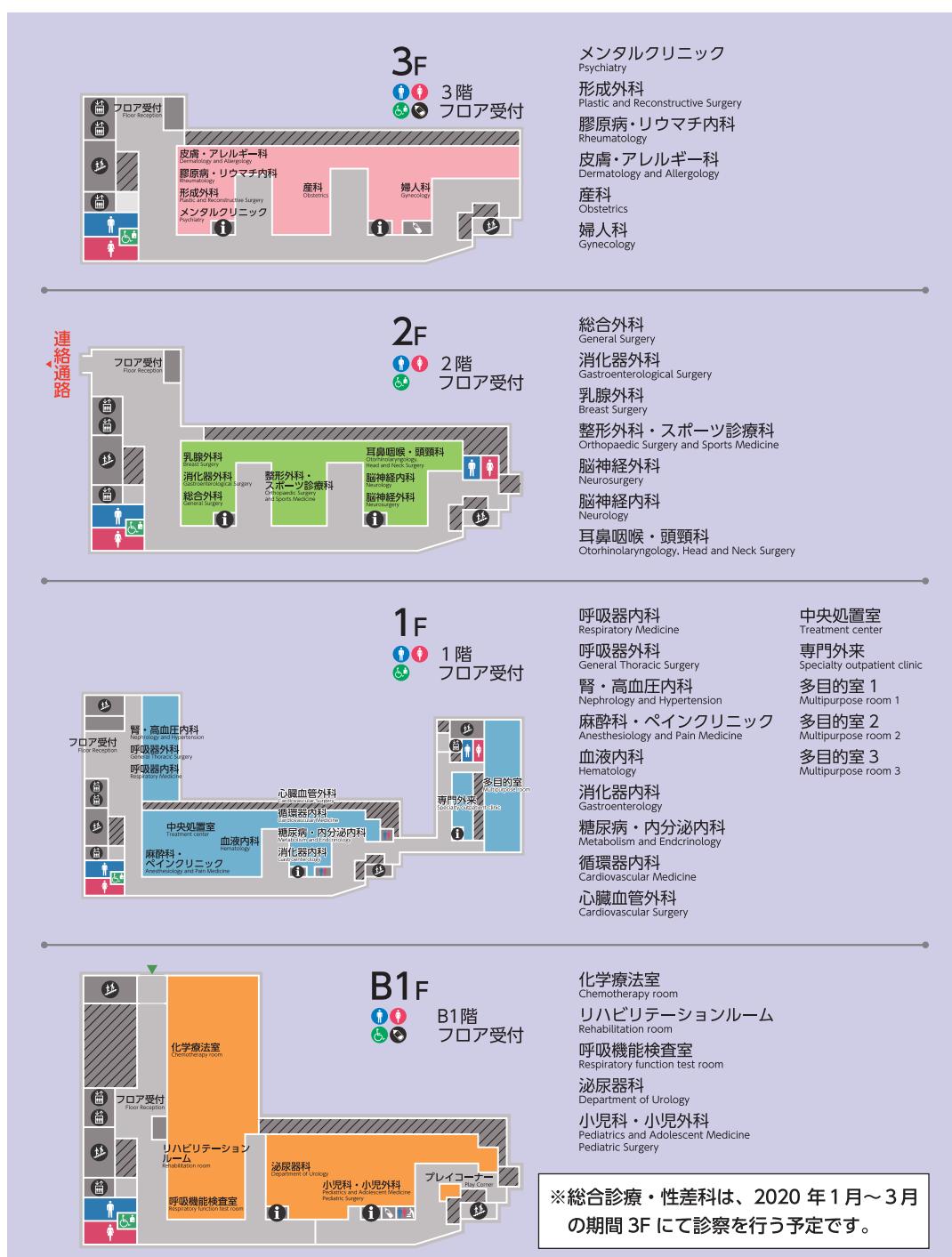
*救急外来・眼科は移転しません。

検査や手続きで1号館と
3号館を往復していただく
場合もございますが、外来
が広くて（1.6倍）きれい
になります。



新3号館外来棟 フロアマップ

2020年1月4日～



順天堂大学練馬病院理念

1. 順天堂の「天道に則り、自然の摂理に順う」の精神で人々の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を守る。
2. 順天堂大学練馬病院は、「不断前進」の精神で創造的な前進と改革を進める。
3. 大学医学部附属病院として病気の原因究明と効果的な治療解明のためにたゆまぬ研究を推進し、優れた医療技術を開拓する。
4. 地域医療支援病院として地域との連携を密にし、救急医療活動や在宅医療を推進する。また、災害拠点病院としても地域に貢献する。
5. 日本・世界の医療の発展のために、寄与する。

基本方針

1. 患者さん一人ひとりに、安全で根拠に基づく良質かつ高度な医療を提供する。
(順天堂大学練馬病院における安全管理のための指針)
2. 患者さんに満足していただけるサービスを提供する。
3. 患者さんが安心して快適な療養生活ができる環境を提供する。

順天堂大学練馬病院の従事者は、この実現のために取り組むものとする。

患者さんの権利

医療は患者さんと医療機関との十分な信頼関係で成り立っています。当院では、すべての患者さんに次の権利があると思料し、尊重した医療を行います。

1. 良質で安全な医療を平等に受ける権利があります。
2. 一人ひとりの人格や価値観などが尊重された医療を受ける権利があります。
3. ご自分の希望や意見を述べる権利があるとともに、希望しない医療を拒否する権利があります。
4. 理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
5. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報が守られる権利があります。

患者さんへのお願い

当院では、さまざまな医療を提供しておりますので、次のことを十分ご理解いただき、適切な医療の提供にご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 良質な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできる限り正確にお話しください。
2. 医療に関する説明を受けられてご理解できない場合は、納得できるまでお聞きください。
3. 治療上必要なルールは、お守りください。また、治療を受けていて不安をお感じになりましたらすぐにお知らせください。
4. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
5. 当院は教育・研究機関でもあり、留学生・医学生・看護学生などが見学・実習・研修を行っておりますことをご承知いただき、ご理解とご協力を願いいたします。

